

平成19年度実績評価書要旨

評価実施時期：平成19年8月

担当部局名：大臣官房統計情報部

施策名	行政分野へのIT（情報通信技術）の活用とこれに併せた業務や制度の見直しにより、国民の利便性の向上と行政運営の簡素化、効率化を図ること (XII-1-1)		政策体系上の位置付け															
			基本目標XII 国民生活の利便性の向上に関わるIT化を推進すること 施策目標1 電子政府推進計画を推進すること															
施策の概要	国民の利便性・サービスの向上を目的としてITが活用される電子政府を実現するため、国・地方公共団体に対する申請・届出等手続においてオンライン利用率を2010年度までに50%以上とするとともに、政府全体の業務・システム最適化を図るための取組を行う。																	
施策に関する 評価結果の概要と達成すべき 目標等	【評価結果の概要】 オンライン利用促進については、行動計画に沿って添付書類の省略、電子署名の簡略化、電子申請利用促進週間を利用した広報普及活動、電子申請利用の手引の作成等の取組を行った結果、平成18年度の電子申請の実績等は77手続全体で1,013万件、目標利用件数に対する達成率は72%、オンライン利用率は7.4%であった。 また、平成18年度の取組結果を受け、平成19年3月には行動計画の改訂を行い、磁気媒体届書作成プログラムが利用可能な手続の追加、大規模事業所への個別訪問による協力依頼の実施等、更なる利用促進対策を盛り込んだ。 以上より、オンライン利用率については初年度として一定の成果を上げ、また、利用率をさらに向上させるために行動計画の改定を行ったことにより、施策目標の達成に向けて進展していると評価できる。 (個別目標2については、成果重視事業評価により評価を行う。) (評価結果の分類) 施策目標の達成に向けて進展しており、現在の取組を続ける																	
	【達成すべき目標、測定指標、目標期間、測定結果 等】																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">施策目標に係る指標 (達成水準/達成時期)</th> <th>H14</th> <th>H15</th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>申請・届出等手続のオンライン利用率(単位:%) (50%以上/2010年度)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>7.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(調査名・資料出所、備考) ・指標1は、大臣官房統計情報部情報企画室の調べによる。 ・備考： ① 数値は、行動計画に記載された77手続の個別システム及び汎用受付システムの実績値である。 ② 指標1に係る事業の開始は平成18年度からのため、平成14~17欄の指標は未記入。 ③ 一部手続において暫定値を計上している。</p>					施策目標に係る指標 (達成水準/達成時期)		H14	H15	H16	H17	H18	1	申請・届出等手続のオンライン利用率(単位:%) (50%以上/2010年度)	-	-	-	-
施策目標に係る指標 (達成水準/達成時期)		H14	H15	H16	H17	H18												
1	申請・届出等手続のオンライン利用率(単位:%) (50%以上/2010年度)	-	-	-	-	7.4												
関係する施政方針演説等内閣の重要政策(主なもの)	施政方針演説等	年月日	記載事項(抜粋)															